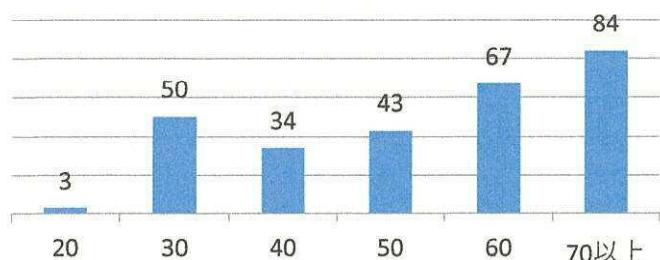


TOMATO

2020年12月号
第2支所
☎0952-31-9122
2020.12.07発行

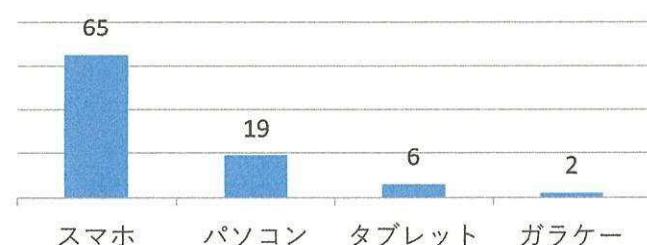
eフレンズアンケート集計結果 総数281通

■ Q1 あなたの年代を教えてください。

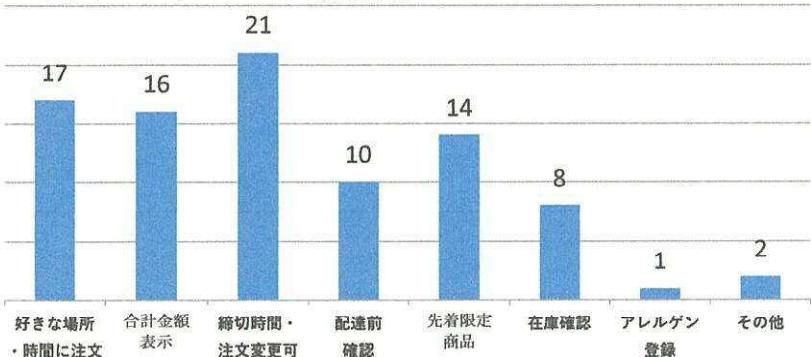


Q3①

■ 1) ネット注文するときの端末を教えてください。



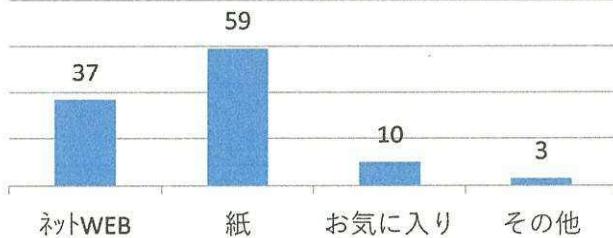
■ 3) eフレンズ（ネット注文）が便利だと思うのは、どんなところですか？（複数可）



■ Q2 あなたの注文方法を教えてください。

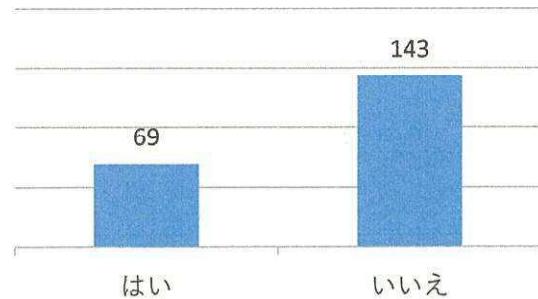


■ 2) eフレンズで注文するとき何を見て注文しますか？



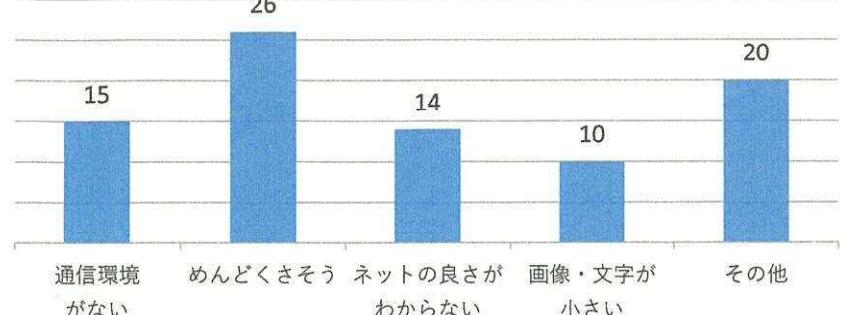
Q3②

■ 1) eフレンズ（ネット注文）で注文したい。また使ってみたいと思いますか？



Q3③

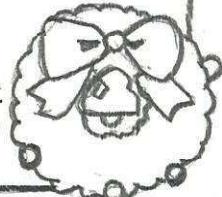
■ 2) 「いいえ」の方にお尋ねします。eフレンズ（ネット注文）にしない理由を教えてください。



その他56件頂きました。
①紙カタログとネット両方見て注文できたり
②紙注文で忘れた時追加注文で便利という声がありました。

今後のeフレンズの普及に活用させて顶きます。

貴重な御意見ありがとうございました。



(CO-OP商品 60年のあゆみ) を調べてびっくりしました！

60 年代	<p>1960.....コ-OP商品第1号 CO-OP生協バター発売</p> <p>1961.....コ-OP商品第2号 CO-OPみかん缶発売</p> <p>*高度成長期 物価高の中、組合員に安足的に、より安い商品の提供を目指すCO-OP商品の開発がはじまりました。</p>
70 年代	<p>1971.....CO-OP無漂白生協小麦粉発売</p> <p>1973.....CO-OP無着色たんこ、CO-OP無漂白塩かずのん発売</p> <p>1978.....1977 CO-OP化粧品誕生。発売される。</p> <p>1979.....CO-OPイタリアスパゲッティ発売</p> <p>*石油危機による物価高騰や物不足の中、多くの消費者が生協に加入し、くらしを守る取り組みに参加しました。</p>
80 年代	<p>1981.....CO-OPミックスキャロット発売 CO-OPの表記が“CO-OP”に変わった。</p> <p>1983.....CO-OPコアントロール発売</p> <p>1987.....CO-OP大豆ドライパック発売</p> <p>*各地の生協で独自のコープ商品開発が進み、多くの組合員がコープの商品の開発・普及に取り組みに参加しました。</p>
90 年代	<p>1990.....ステイオンタブ缶飲料発売</p> <p>1994.....CO-OP野菜トマトと和風ドレッシング発売</p> <p>1995.....コンセプト開発第1号「日本シリーズ」誕生</p> <p>*全国の生協の力を結集して価格競争力のある商品開発が始まり、テーマ性のある商品開発もスタートしました。</p>
00 年代	<p>2002.....全国の生協とコープ商品共同開発スタート</p> <p>2006.....健康づくり応援シリーズ誕生</p> <p>2010.....コープベーシックシリーズ誕生</p> <p>*組合員のニーズの多様化に応え、テーマに沿った商品開発も行われました。</p>
10年 年代	<p>2014.....ライコープ・キャンペーンを展開、ライコ誕生</p> <p>2015.....コープ商品ブランド刷新、コープワリテ誕生</p> <p>2017.....きらきらステップ誕生「コープのエシカル」取り組み開始</p> <p>2018.....「ハレシーコープ」取り組み開始</p> <p>*組合員の想いを受け止め、未来へつながるコープ商品を目指しています</p>



私が育まれる前から色々な取り組み、活動をやっていて、ミックスキャロットに関しては80年代(お)はとにかくにさわやかで飲みやすくなっています。生協バターの製造発売、フルタブの切り替えは一番最初に取り組まれた事に驚いています。くみかっスタッフ研修の時コアントロールが1円エニセフを通じてアンゴラ共和国へ寄付されているところでした。私も少しづかからず誰かの役に立っていると思うとこれからも続けていきたいです。